

創成川通



アンダーパス連続化

約1,100m

自然とふれあえるんだね!



創成川通

ヤラリー

昭和初期 創成川と消防望楼



川辺に降りる小階段があり、洗濯などのほか、馬を洗うなど生活用水として利用されていました。

昭和34年 サークス小屋火災



札幌まつりの会場にもなっていた創成川ですが、以後イベント利用が中止されました。

昭和40年代 コンクリート護岸に改修



川辺に降りる階段もなくなり、市民生活から遠い存在になりました。

昭和46年 アンダーパス整備



シダレヤナギとライラックが植えられましたが、水路と緑地の幅が減少し、水面までの距離はますます遠くなりました。

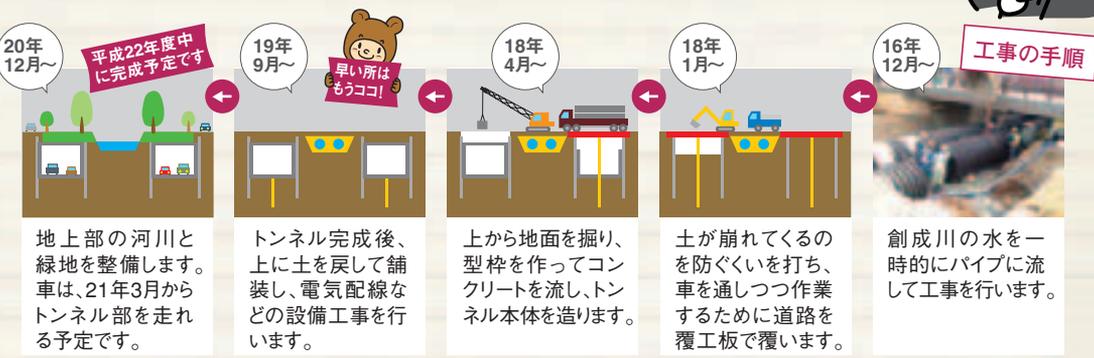
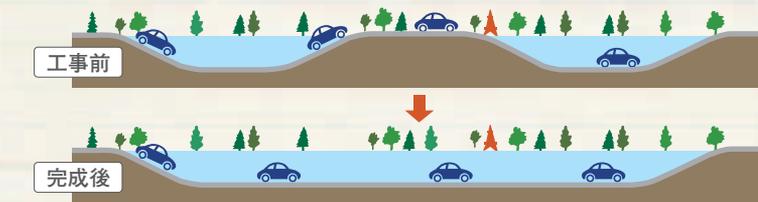
平成16年 工事前の創成川通



シダレヤナギの多くは病気によって内部が腐食していたため伐採。ライラックは南区小金湯へ移植しました。



都心のまちづくりと交通について市民の皆さんと2日にわたり議論しました。このほかにも、創成川通・駅前通それぞれにおいて、市民の意見を伺う場を多数設けました。



工事現場を見ってきました!

広報モニターの千さん親子が、アンダーパス連続化工事現場を見学してきました。

せん あきこ 千 亜希子さん
りょうた 遼太くん

脇には避難用の通路があります。

反対車線につながる通路。地上へ出る階段も3カ所設けています。

北側は、これからトンネルを造っていきます。

すごい高いよー

遼太くんは特別に、天井から地上に出させてもらいました。

体験してみて

亜希子さん
わたしたちの見えないところでは、もうこんなに新しいアンダーパスができていたのか! と驚きました。開通が待ち遠しいです。

遼太くん
かいたんの上り下りがこわかったです。トンネルはくろうしてつくるものだとわかりました。かんせいするのが楽しみです。